



# つなぐ



小中一貫教育推進コーディネーター

## 小中一貫教育だより「つなぐ」の発行!

今年度から、三中校区では箕面市内の小中一貫教育推進先導校区として、「小中一貫教育推進コーディネーター」が配置されました。今までも、三中校区では、第三中学校での体験入学など、小学校と中学校をつなぐ取り組みを行ってきました。今回の体制では、中学校の小中一貫教育推進コーディネーターが各小学校の小中一貫教育推進担当者と連携し、新たな小中一貫教育をスタートさせていきます。

この小中一貫教育だよりの「つなぐ」では、今年度から始まる、三中校区での新たな取り組みを中心に、紹介していきます。

三中校区 小中一貫教育推進コーディネーター	第三中学校：佐々木 俊彰
小中一貫教育推進担当者	西南小：重本 佳代子 南小：上田 大人

## 三中校区がめざす子どもの姿

“つながる・学びあう・感謝の気持ちを伝える”をモットーに!

今日もイキイキ 三中校区の子どもたち



新たな小中一貫教育を始めるにあたって、第三中学校、西南小、南小の三つの学校で「三中校区がめざす子どもの姿」を考え、上記のものに決定しました。学校での具体的な取り組みとしては、9年間を見通した指導計画の作成、乗り入れ授業の実施、小小交流、小中交流の推進、これまでの校区合同授業研究会(教科教育/人権教育)の深化などです。

また、児童・生徒がつながりを深めるために、児童会・生徒会の交流もより一層、進めていく予定です。小学校・中学校の教員もつながり、さらに連携を深め、今後さまざまな取り組みを協力して行っていきます。

そして、中学校授業参観の参観対象者の拡大、中学校区単位の学校協議会の導入についても実施していく予定です。家庭や地域の方とも一緒になって、三中校区の子どもたちを育てていけたらと考えています。ご協力よろしくお願いいたします。

## 乗り入れ授業の実施(体育・図工)

現在、第三中学校の保健体育科教員と美術科教員が南小・西南小の6年生でそれぞれ授業を行っています。体育の授業は基本的に中学校の教員が一人で教えていて、図工の授業は小学校の教員と中学校の教員がTTで教えています。先日、小学校に授業を見に行き、児童と話す機会がありました。授業についての感想を聞いたところ、「たくさん、専門的なことを教えてもらえるので楽しいです!」と答えてくれました。小学校の児童は中学校の先生の授業にワクワクしているようです。また、今後も授業の様子などをお伝えしていきます。



小学校での体育の授業のようす



小学校での図工の授業のようす

※TT … ティームティーチングのこと。1つの学習集団に対し、2人以上の教師がチームを組んで指導にあたること。複数の教師が指導することで、一斉授業では見落としがちな子どものつまずきや気づきを発見できる。主として授業を進める教員をT1、もう一人の教員をT2という。

## 生徒会・児童会の交流

先日、5月31日(金)、三中の生徒会、南小・西南小の児童会でZoomを使い、交流会を行いました。初めはお互い、緊張していましたが、自己紹介で少し打ち解けて、和やかなムードになりました。交流会では、6月下旬から7月初旬に行う予定の合同の「あいさつ運動」のこと、それぞれの学校での取り組み、最後には、これから一緒に取り組んでみたいことを交流しました。下には、児童・生徒から出た意見を載せています。これらのアイデアをもとにして、児童会・生徒会の連携した取り組みを進めていきます。

<今後、児童会・生徒会で取り組んでみたいこと>

- 三中のことをもっと知れるように、三中クイズをつくってほしい。
- 校長先生や先生のインタビューをしたい。
- 三中・西南小・南小で一緒に何か遊びをしたい。
- 三中の体育祭・文化祭を小学生も出入り可能にしたい。
- 生徒会・児童会合同で、地域清掃を一緒に行う。
- 三中校区のゆるキャラコンテストをしたい。
- 三中校区の缶バッジをつくってみたい。
- キラキラ星の取り組み(友だちのすてきなところを書いて模造紙に貼る)をしたい。



生徒会・児童会 Zoom での交流会のようす

## 小中一貫教育トピックス 「箕面市の小中一貫教育」

今まで箕面市では、大阪府の公立学校で初の施設一体型小中一貫校として、平成20年に「とどろみの森学園」を、平成23年には「彩都の丘学園」(大阪府2番目)を開校し、全国においても先駆的に小中一貫教育を進めてきました。また、同時に、市内の小・中学校も中学校区で教員が情報交換を行ったり、校区で研究会を開催したりするなど、連携型の小中一貫教育を行ってきました。進学にするにあたり、小学校とは環境の違う中学校生活になじめなくなる、いわゆる「中1ギャップ」の解消などに一定の成果をあげてきました。

今年度、箕面市では、「船場の新設校を第五中学校を市立病院跡地に移転した上で、(仮称)箕面市立船場小学校と併せた施設一体型校舎の小中一貫校とすること」が決定しました。この新設校は令和14年度(2032年度)の開校を目標としています。